



❶顎彰ブレーントの除幕式を祝い、地元住民による伝統舞踊を行われた。トの前で永続的な交流を築こう。押山村長(左)とラトーレ村長(右)=27日午前、ペルー・マ'chuピチュ村

▲10月29日 福島民友新聞掲載

マ'chuピチュと大玉村

友好都市10周年祝う

は「今まで以上に縁を大切にしたい」と述べた。

大玉村国内外交流協議会長
村初代村長の野内は19歳でペルーに渡った。クスコ・マ'chuピチュ間の鉄道拡張工事に携わり、マ'chuピチュ集落(現マ'chuピチュ村)では湧き水を引いた。

謝

行委員長は「立派な顎彰ブ

レートが完成してうれし

い。世界中の人がクラウ

ドファンディングを募り、完

成することができた」と感

謝

クスコ市在住で野内の

次男エフライン・ノウチさ

ん78は「このような形で

発電所を建設したりするな

ど村の発展に貢献。村民の

支持を受け、48年に初代村

長に就いた。

父の名前が上がるのは光

榮。父の故郷とマ'chuピチ

ュ村の友好関係がずっと続

くことが悲願」と涙を浮か

べた。公式訪問団員の須藤

綾子さん(46)は「相互交流

にこだわらず、村内でスペ

イン語やペル文化に親し

めるような機会をつくりた

た。エルビス・ラトーレマ

ーい」と述べた。除幕式には

在ペルー日本大使館の高橋

祐亮1等書記官が同席し

た。

10月27日(日本時間28日)にどんなことがありましたか。

野内与吉さんはどのような人ですか。

野内さんがマ'chuピチュに行った当時の日本やマ'chuピチュの様子について、調べて分かったことをまとめてみましょう